

肉用牛肥育経営安定特別対策事業

肥育牛補填金単価

平成27年4月期

(単位:円/頭)

区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
平均推定粗収益(A)	1,090,396	722,376	414,594
平均推定生産費(B)	971,845	693,878	450,600
差額(C) = (A) - (B)	118,551	28,498	▲ 36,006
暫定補填金単価 (D) = (C) × 0.8	—	—	28,800
概算払補填金交付単価 (D) - 4,000円	—	—	24,800
愛知県での減額交付(※4)	減額はありません。		
肥育牛補填金の交付予定日	1回目 : 平成27年6月26日(金)		

- ※1 上表の差額(C)が「▲1,000円以内」の場合は、補填金交付はありません。
- ※2 補填金単価は、100円未満額切り捨てとなります。
- ※3 平成26年4月分から消費税抜きで算定しています。
- ※4 交付財源(本県の各品種基金)が不足する場合、補填金算定単価(概算払)を減じます。
- ※5 平成26年度より、配合飼料価格安定制度の変更に伴い、本事業の補填金について毎月払を継続するため概算払方式を導入していますが、四半期の1カ月目と2カ月目は概算払後、四半期最終月期(3カ月目)に精算します。
- ※6 概算払交付は確定額より過払いとならないため、一定額(現段階では4,000円)を減額しています。

肉用牛肥育経営安定特別対策事業

肥育牛補填金単価

平成27年5月期

(単位:円/頭)

区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
平均推定粗収益(A)	1,083,564	747,009	423,189
平均推定生産費(B)	977,182	706,784	454,073
差額(C) = (A) - (B)	106,382	40,225	▲ 30,884
暫定補填金単価 (D) = (C) × 0.8	—	—	24,700
概算払補填金交付単価 (D) - 4,000円	—	—	20,700
愛知県での減額交付(※4)	減額はありません。		
肥育牛補填金の交付予定日	1回目 : 平成27年7月27日(月)		

- ※1 上表の差額(C)が「▲1,000円以内」の場合は、補填金交付はありません。
- ※2 補填金単価は、100円未満額切り捨てとなります。
- ※3 平成26年4月分から消費税抜きで算定しています。
- ※4 交付財源(本県の各品種基金)が不足する場合、補填金算定単価(概算払)を減じます。
- ※5 平成26年度より、配合飼料価格安定制度の変更に伴い、本事業の補填金について毎月払を継続するため概算払方式を導入していますが、四半期の1カ月目と2カ月目は概算払後、四半期最終月期(3カ月目)に精算します。
- ※6 概算払交付は確定額より過払いとならないため、一定額(現段階では4,000円)を減額しています。

肉用牛肥育経営安定特別対策事業

肥育牛補填金単価

1 平成27年6月期の補填金単価(確定値)

(単位:円/頭)

区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
平均推定粗収益(A)	1,074,544	722,775	430,181
平均推定生産費(B)	988,540	736,088	446,402
差額(C) = (A) - (B)	86,004	▲ 13,313	▲ 16,221
確定補填金交付単価 (D) = (C) × 0.8	—	10,600	12,900
愛知県での減額交付(※4)	減額はありません。		
肥育牛補填金の交付予定日	1回目 : 平成27年8月25日(火) 2回目 : 平成27年8月28日(金)		

※1 上表の差額(C)が「▲1,000円以内」の場合は、補填金交付はありません。

※2 補填金単価は、100円未満額切り捨てとなります。

※3 平成26年4月分から消費税抜きで算定しています。

※4 交付財源(本県の各品種基金)が不足する場合、補填金算定単価(概算払)を減じます。

※5 平成26年度より、配合飼料価格安定制度の変更に伴い、本事業の補填金について毎月払を継続するため概算払方式を導入していますが、四半期の1カ月目と2カ月目は概算払後、四半期最終月期(3カ月目)に精算しています。

2 平成27年4月期及び5月期の補填金単価確定による精算払交付額

(単位:円/頭)

月別	区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
4月期	補填金単価 ① (確定値)	—	—	28,800
	概算払単価 ②	—	—	24,800
	精算払単価 ①-②	—	—	4,000
5月期	補填金単価 ① (確定値)	—	—	24,700
	概算払単価 ②	—	—	20,700
	精算払単価 ①-②	—	—	4,000

※4・5月期補填の精算払い交付は、6月期の補填交付(1回目)と同日に振り込まれます。

肉用牛肥育経営安定特別対策事業

肥育牛補填金単価

平成27年7月期

(単位:円/頭)

区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
平均推定粗収益(A)	1,113,333	731,604	450,427
平均推定生産費(B)	1,012,895	754,733	451,088
差額(C) = (A) - (B)	100,438	▲ 23,129	▲ 661
暫定補填金単価 (D) = (C) × 0.8	—	18,500	—
概算払補填金交付単価 (D) - 4,000円	—	14,500	—
愛知県での減額交付(※3)	減額はありません。		
肥育牛補填金の交付予定日	1回目 : 平成27年9月25日(金) 2回目 : 平成27年9月30日(水)		

- ※1 上表の差額(C)が「▲1,000円以内」の場合は、補填金交付はありません。
- ※2 補填金単価は、100円未満額切り捨てとなります。
- ※3 平成26年4月分から消費税抜きで算定しています。
- ※4 交付財源(本県の各品種基金)が不足する場合、補填金算定単価(概算払)を減じます。
- ※5 平成26年度より、配合飼料価格安定制度の変更に伴い、本事業の補填金について毎月払を継続するため概算払方式を導入していますが、四半期の1カ月目と2カ月目は概算払後、四半期最終月期(3カ月目)に精算します。
- ※6 概算払交付は確定額より過払いとならないため、一定額(現段階では4,000円)を減額しています。

肉用牛肥育経営安定特別対策事業

肥育牛補填金単価

平成27年8月期

(単位:円/頭)

区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
平均推定粗収益(A)	1,099,868	739,690	452,463
平均推定生産費(B)	1,028,699	739,843	448,093
差額(C) = (A) - (B)	71,169	▲ 153	4,370
暫定補填金単価 (D) = (C) × 0.8	—	—	—
概算払補填金交付単価 (D) - 4,000円	—	—	—
愛知県での減額交付(※3)	減額はありません。		
肥育牛補填金の交付予定日	補填金の交付はありません。		

- ※1 上表の差額(C)が「▲1,000円以内」の場合は、補填金交付はありません。
- ※2 補填金単価は、100円未満額切り捨てとなります。
- ※3 平成26年4月分から消費税抜きで算定しています。
- ※4 交付財源(本県の各品種基金)が不足する場合、補填金算定単価(概算払)を減じます。
- ※5 平成26年度より、配合飼料価格安定制度の変更に伴い、本事業の補填金について毎月払を継続するため概算払方式を導入していますが、四半期の1カ月目と2カ月目は概算払後、四半期最終月期(3カ月目)に精算します。
- ※6 概算払交付は確定額より過払いとならないため、一定額(現段階では4,000円)を減額しています。

肉用牛肥育経営安定特別対策事業

肥育牛補填金単価

1 平成27年9月期の補填金単価(確定値)

(単位:円/頭)

区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
平均推定粗収益(A)	1,121,952	731,496	454,363
平均推定生産費(B)	1,012,553	734,474	451,458
差額(C) = (A) - (B)	109,399	▲ 2,978	2,905
確定補填金交付単価 (D) = (C) × 0.8	—	2,300	—
愛知県での減額交付(※4)	減額はありません。		
肥育牛補填金の交付予定日	1回目 : 平成27年11月25日(水) 2回目 : 平成27年11月30日(月)		

※1 上表の差額(C)が「▲1,000円以内」の場合は、補填金交付はありません。

※2 補填金単価は、100円未満額切り捨てとなります。

※3 平成26年4月分から消費税抜きで算定しています。

※4 交付財源(本県の各品種基金)が不足する場合、補填金算定単価(概算払)を減じます。

※5 平成26年度より、配合飼料価格安定制度の変更に伴い、本事業の補填金について毎月払を継続するため概算払方式を導入していますが、四半期の1カ月目と2カ月目は概算払後、四半期最終月期(3カ月目)に精算しています。

2 平成27年7月期及び8月期の補填金単価確定による精算払交付額

(単位:円/頭)

月別	区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
7月期	補填金単価 ① (確定値)	—	18,500	—
	概算払単価 ②	—	14,500	—
	精算払単価 ①-②	—	4,000	—
8月期	補填金単価 ① (確定値)	—	—	—
	概算払単価 ②	—	—	—
	精算払単価 ①-②	—	—	—

※7・8月期補填の精算払い交付は、9月期の補填交付(1回目)と同日に振り込まれます。

肉用牛肥育経営安定特別対策事業

肥育牛補填金単価

平成27年10月期

(単位:円/頭)

区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
平均推定粗収益 (A)	1,174,131	750,390	460,383
平均推定生産費 (B)	1,013,125	701,547	438,302
差額(C) = (A) - (B)	161,006	48,843	22,081
暫定補填金単価 (D) = (C) × 0.8	-	-	-
概算払補填金交付単価 (D) - 4,000円	-	-	-
愛知県での減額交付(※3)	減額はありません。		
肥育牛補填金の交付予定日	補填金の交付はありません。		

- ※1 上表の差額(C)が「▲1,000円以内」の場合は、補填金交付はありません。
- ※2 補填金単価は、100円未満額切り捨てとなります。
- ※3 平成26年4月分から消費税抜きで算定しています。
- ※4 交付財源(本県の各品種基金)が不足する場合、補填金算定単価(概算払)を減じます。
- ※5 平成26年度より、配合飼料価格安定制度の変更に伴い、本事業の補填金について毎月払を継続するため概算払方式を導入していますが、四半期の1カ月目と2カ月目は概算払後、四半期最終月期(3カ月目)に精算します。
- ※6 概算払交付は確定額より過払いとならないため、一定額(現段階では4,000円)を減額しています。

肉用牛肥育経営安定特別対策事業

肥育牛補填金単価

平成27年11月期

(単位:円/頭)

区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
平均推定粗収益(A)	1,225,658	758,224	462,583
平均推定生産費(B)	1,011,102	692,323	443,871
差額(C) = (A) - (B)	214,556	65,901	18,712
暫定補填金単価 (D) = (C) × 0.8	-	-	-
概算払補填金交付単価 (D) - 4,000円	-	-	-
愛知県での減額交付(※3)	減額はありません。		
肥育牛補填金の交付予定日	補填金の交付はありません。		

- ※1 上表の差額(C)が「▲1,000円以内」の場合は、補填金交付はありません。
- ※2 補填金単価は、100円未満額切り捨てとなります。
- ※3 平成26年4月分から消費税抜きで算定しています。
- ※4 交付財源(本県の各品種基金)が不足する場合、補填金算定単価(概算払)を減じます。
- ※5 平成26年度より、配合飼料価格安定制度の変更に伴い、本事業の補填金について毎月払を継続するため概算払方式を導入していますが、四半期の1カ月目と2カ月目は概算払後、四半期最終月期(3カ月目)に精算します。
- ※6 概算払交付は確定額より過払いとならないため、一定額(現段階では4,000円)を減額しています。

肉用牛肥育経営安定特別対策事業

肥育牛補填金単価

1 平成27年12月期の補填金単価(確定値)

(単位:円/頭)

区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
平均推定粗収益(A)	1,269,492	765,811	458,586
平均推定生産費(B)	1,018,909	692,687	450,800
差額(C) = (A) - (B)	250,583	73,124	7,786
確定補填金交付単価 (D) = (C) × 0.8	—	—	—
愛知県での減額交付(※4)	減額はありません。		
肥育牛補填金の交付予定日	補填金の交付はありません。		

※1 上表の差額(C)が「▲1,000円以内」の場合は、補填金交付はありません。

※2 補填金単価は、100円未満額切り捨てとなります。

※3 平成26年4月分から消費税抜きで算定しています。

※4 交付財源(本県の各品種基金)が不足する場合、補填金算定単価(概算払)を減じます。

※5 平成26年度より、配合飼料価格安定制度の変更に伴い、本事業の補填金について毎月払を継続するため概算払方式を導入していますが、四半期の1カ月目と2カ月目は概算払後、四半期最終月期(3カ月目)に精算しています。

2 平成27年10月期及び11月期の補填金単価確定による精算払交付額

(単位:円/頭)

月別	区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
10月期	補填金単価 ① (確定値)	—	—	—
	概算払単価 ②	—	—	—
	精算払単価 ①-②	—	—	—
11月期	補填金単価 ① (確定値)	—	—	—
	概算払単価 ②	—	—	—
	精算払単価 ①-②	—	—	—

10・11月期補填の精算払い交付は、12月期の補填交付(1回目)と同日に振り込まれます。

肉用牛肥育経営安定特別対策事業

肥育牛補填金単価

平成28年1月期

(単位:円/頭)

区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
平均推定粗収益(A)	1,236,438	742,484	455,245
平均推定生産費(B)	1,011,258	698,715	456,683
差額(C) = (A) - (B)	225,180	43,769	▲ 1,438
暫定補填金単価 (D) = (C) × 0.8	-	-	-
概算払補填金交付単価 (D) - 4,000円	-	-	-
愛知県での減額交付(※3)	減額はありません。		
肥育牛補填金の交付予定日	補填金の交付はありません。		

- ※1 上表の差額(C)が「▲1,000円以内」の場合は、補填金交付はありません。
- ※2 補填金単価は、100円未満額切り捨てとなります。
- ※3 平成26年4月分から消費税抜きで算定しています。
- ※4 交付財源(本県の各品種基金)が不足する場合、補填金算定単価(概算払)を減じます。
- ※5 平成26年度より、配合飼料価格安定制度の変更に伴い、本事業の補填金について毎月払を継続するため概算払方式を導入していますが、四半期の1カ月目と2カ月目は概算払後、四半期最終月期(3カ月目)に精算します。
- ※6 概算払交付は確定額より過払いとならないため、一定額(現段階では4,000円)を減額しています。

肉用牛肥育経営安定特別対策事業

肥育牛補填金単価

平成28年2月期

(単位:円/頭)

区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
平均推定粗収益(A)	1,232,069	709,300	450,283
平均推定生産費(B)	1,006,567	699,701	463,487
差額(C) = (A) - (B)	225,502	9,599	▲ 13,204
暫定補填金単価 (D) = (C) × 0.8	-	-	10,500
概算払補填金交付単価 (D) - 4,000円	-	-	6,500
愛知県での減額交付(※3)	減額はありませぬ。		
肥育牛補填金の交付予定日	1回目 : 平成28年4月25日(月)		

- ※1 上表の差額(C)が「▲1,000円以内」の場合は、補填金交付はありません。
- ※2 補填金単価は、100円未満額切り捨てとなります。
- ※3 平成26年4月分から消費税抜きで算定しています。
- ※4 交付財源(本県の各品種基金)が不足する場合、補填金算定単価(概算払)を減じます。
- ※5 平成26年度より、配合飼料価格安定制度の変更に伴い、本事業の補填金について毎月払を継続するため概算払方式を導入していますが、四半期の1カ月目と2カ月目は概算払後、四半期最終月期(3カ月目)に精算します。
- ※6 概算払交付は確定額より過払いとならないため、一定額(現段階では4,000円)を減額しています。

肉用牛肥育経営安定特別対策事業

肥育牛補填金単価

1 平成28年3月期の補填金単価(確定値)

(単位:円/頭)

区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
平均推定粗収益(A)	1,243,953	727,368	445,053
平均推定生産費(B)	1,005,045	697,202	467,015
差額(C) = (A) - (B)	238,908	30,166	▲ 21,962
確定補填金交付単価 (D) = (C) × 0.8	—	—	17,500
愛知県での減額交付(※4)	減額はありませぬ。		
肥育牛補填金の交付予定日	1回目 : 平成28年5月25日(水)		

※1 上表の差額(C)が「▲1,000円以内」の場合は、補填金交付はありません。

※2 補填金単価は、100円未満額切り捨てとなります。

※3 平成26年4月分から消費税抜きで算定しています。

※4 交付財源(本県の各品種基金)が不足する場合、補填金算定単価(概算払)を減じます。

※5 平成26年度より、配合飼料価格安定制度の変更に伴い、本事業の補填金について毎月払を継続するため概算払方式を導入していますが、四半期の1カ月目と2カ月目は概算払後、四半期最終月期(3カ月目)に精算しています。

2 平成28年1月期及び2月期の補填金単価確定による精算払交付額

(単位:円/頭)

月別	区 分	肉専用種	交 雑 種	乳 用 種
1月期	補填金単価 ① (確定値)	—	—	1,100
	概算払単価 ②	—	—	—
	精算払単価 ①-②	—	—	1,100
2月期	補填金単価 ① (確定値)	—	—	10,500
	概算払単価 ②	—	—	6,500
	精算払単価 ①-②	—	—	4,000

1・2月期補填の精算払い交付は、3月期の補填交付(1回目)と同日に振り込まれます。